



平成 29 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 中井 隆夫
(コード番号 5901 東証第一部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 小笠原 宏喜
(TEL 03-4514-2001)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 4 四半期において特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 2 月 3 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の連結子会社である日本トーカンパッケージ株式会社およびGlobal Eco-can Stock (Thailand) Co., Ltd. 等において、保有している固定資産の一部について減損処理を行うとともに、Can Machinery Holdings, Inc. にかかるのれんの減損処理を行い、約125億円を減損損失として特別損失に計上する予定であります。

2. 業績予想値の修正

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	780,000	35,500	36,500	24,500	120.77
今回修正予想 (B)	780,000	35,500	36,500	14,000	69.01
増減額 (B-A)	0	0	0	△10,500	
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	△42.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	802,048	32,347	26,659	10,027	49.43

3. 修正の理由

売上高、営業利益および経常利益は、概ね前回予想通りに推移する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1. のとおり特別損失を計上することにより前回予想を下回る見込みです。

なお、平成29年3月期の期末配当金につきましては当初予定と変更ございません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上